

全国自動車用品工業会・（一社）日本オートケミカル工業会・
平成29年度合同新年賀詞交歓会

2017年（平成29年）1月12日（木）東京グランドホテル 16:30~18:00

今年で9回目となる全国自動車用品工業会と日本オートケミカル工業会と合同の賀詞交歓会が行なわれた。

冒頭、全国自動車用品工業会の西脇理事長は、今年には内外で注目の年、日本の実体経済はあまり動いておらず、マーケットの中でパイの取り合いになっている。基幹産業である自動車産業としてブレずに、自分を見直しつつモチベーションを高め、厳しい中で足元を見て頑張っていきたい。さらにいかに生産性を上げるか、いかにお客様に納得してもらえるかが重要になると挨拶した



来賓として経済産業省製造産業局自動車課の太田保光課長補佐が、「車の構造変化は激しく、ビジネスチャンスのある年でもある。今年が酉年であり、チャレンジ精神で羽ばたいて欲しい」と述べた。

また経済産業省製造産業局素材産業課の後藤王喜課長補佐は、「車はわれわれの生活と切り離せないもの。街を走っているクルマの数も減っていない。技術革新も進んでおり、消費者ニーズは今後も高まるはず」と挨拶。



さらに国土交通省自動車局整備課の久手俊彦課長補佐は、「車の高度化は整備も高度化する。整備士が減っている現状もあるが車の魅力、便利さ楽しさをさらにPRしてほしい」とエールを送った。





(一社) 日本オートケミカル工業会の渡邊真也理事長
「今年は挑戦の年でもあり変化の年でもあります。
米国大統領選が終わりドイツ、フランスの総選挙が有
ります、原油価格、為替問題等いろいろあるかもしれ
ませんが頑張ってください」
と中締めを行った。

当会の出席者は両団体会員・来賓合わせて約 130 名。

乾杯の音頭を取ったAAALオートアフターマーケ
ット活性化連合の住野公一代表は、
「米国の次期大統領トランプ氏の就任をきっか
けに今年は不安要素が沢山出ています
我々はお互いに協力しあい 乗り切っていきま
しょう」と挨拶。



以上